

事業番号	05 02 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	医療提供体制整備事業	部局	健康福祉部	課・室	医療政策課	
		実施期間	S42 ～	E-mail	iryyo @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

- ・高齢者人口や生活習慣病などの長期にわたり治療が必要な疾病の増加に伴い、医療機関だけですべての患者を支えることが困難な状況。
- ・在宅死亡率は全国と比較して高い水準ではあるものの2割程度にとどまっている一方で、在宅で最期を迎えたい県民の割合は4割を超えており、県民の希望と現状には依然乖離がある。

2 事業目的

- ・地域全体で患者を支える医療提供体制の構築を図るため、医療機関の機能分化と連携を推進するとともに、地域の限られた医療資源を生かしつつ、不足する医療機関の施設や設備の整備等を支援することにより、医療の地域間格差解消を図る。
- ・県民が可能な限り住み慣れた生活の場（自宅や老人ホーム）において、必要な医療・介護サービスが24時間体制で受けられ、安心して自分らしい生活を実現できる医療提供体制を構築する。

3 事業目的を達成するための取組

- ①地域医療構想の推進**
- ・地域医療構想の達成に向けた協議を行うため、地域医療構想調整会議を開催
 - ・回復期病床への転換や医療提供体制の強化のため、医療機関が行う施設・設備の整備を支援
 - ・県民が適切な医療機関等を選択できるよう、外来医療に係る普及・啓発を実施
 - ・原油・原材料価格の高騰に直面する医療機関等の安定的なサービスの提供を支援するため、光熱費及び食材費の価格高騰分の一部を助成
- ②在宅医療の推進**
- ・在宅医療を支える医療機関の運営費を支援
 - ・在宅医療を支える医師、看護師等の連携体制を構築
 - ・在宅医療に係る医療機関が行う施設・設備の整備を支援
- ③へき地医療拠点病院・へき地診療所への支援**
- ・へき地医療拠点病院・へき地診療所の運営費を支援
 - ・へき地医療拠点病院・へき地診療所が行う施設・設備の整備を支援

4 成果指標

(推移の凡例 ↑:改善 ↓:悪化 →:変化なし —:数値なし)

No.	指標名	単位	R3年度		R4年度		R5年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	地域医療構想の達成に向けた調整会議の開催回数	回	2	21	↑	30	↑	31	未達成	令和5年度までに県内の一般・療養病床を有する医療機関（165施設）の2025年における機能別病床数等について合意を得る必要があるため、前年より10回多く開催する。	
②	県民が希望する場所で安心して療養生活を送れる医療提供体制の構築（在宅死亡率）	位	全国7位	全国11位	↓	令和6年9月公表予定	—	全国上位	—	昨年度と同程度の順位を設定	
③	無医地区・準無医地区のうち巡回診療や通院支援が行われている地区の割合	%	90.0	90.0	→	90.0	→	90%以上	達成	昨年度と同程度の割合を設定 ※R5年度事業点検、R5年度当初予算案のシートに記載したR3年度実績が誤っていたため修正しました（修正前：89.5、修正後：90.0）	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
1-5②	充実した医療・介護提供体制の構築	在宅での看取り(死亡)割合(自宅及び老人ホームでの死亡)	位	2020 (R2)	6	2021 (R3)	7	2022 (R4)	11	2026 (R8)	全国 トップクラス

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R5年度	803,522	1,813,482	898,897	3,515,901	28,062	2,769,621	3.9
R4年度	36,689	1,682,207	547,552	2,266,448	28,691	1,188,435	3.9
R3年度	21,404	1,104,157	△ 458,946	666,615	39,538	603,642	3.9

事業番号	05 02 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	医療提供体制整備事業		部局	健康福祉部	課・室	医療政策課

7 主な取組実績と成果

<p>①地域医療構想の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療構想については、地域医療構想調整会議を10圏域ごとに各3回開催し、計30回の地域医療構想調整会議を開催。令和5年度末までに策定が求められていた各医療機関の対応方針について、対象となっていた165医療機関全ての協議を行った。 ・また、少子高齢化の進展に伴う医療ニーズの変化や医療従事者の確保など、中長期を見据えた課題に対応していくため、第8次長野県保健医療計画では医療提供体制の「グランドデザイン」を策定した。医療機関間の更なる役割分担と連携を進めることで、本県の限られた医療資源を最大限に有効活用し持続可能で質の高い医療提供体制の構築に取り組むこととしている。 <p>②在宅医療の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療・介護連携推進セミナーをオンラインで1回開催し、在宅医療及び介護関係者の連携推進を図った。 ・医療介護総合確保法に基づく、医師・訪問看護師等の連携体制の構築、在宅医療に関する普及啓発、退院支援スタッフの配置等に係る施設・設備整備等を行う事業者に対し支援を実施した。 <p>③へき地医療拠点病院・へき地診療所への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・へき地医療拠点病院5施設に対し、へき地への医師派遣や巡回診療の運営に係る費用に対し支援したほか、へき地診療所12施設の運営費を支援した。 ・また、へき地医療拠点病院1施設、へき地診療所7施設に対し設備整備を支援し、へき地における医療の提供体制の維持、確保を行った。
--

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	地域医療構想の達成に向けた調整会議の開催回数	R4年度推移	↗	R5年度推移	↗	達成状況	未達成
計30回の地域医療構想調整会議を開催し、令和5年度末までに策定が求められている各医療機関の対応方針が策定され、各圏域で合意が得られた。							
指標②	県民が希望する場所で安心して療養生活を送れる医療提供体制の構築（在宅死亡率）	R4年度推移	↘	R5年度推移	—	達成状況	—
地域医療介護総合確保基金を活用した在宅医療推進の取組支援として、20件の取組に対して補助を行い、在宅医療提供体制の整備が進んだことにより、R4の在宅死亡率は30.1%とH26以降上昇傾向が続いているが、全国順位は下降傾向である。（※ただし、目標値としていた全国順位は令和6年9月中に公表予定。）							
指標③	無医地区・準無医地区のうち巡回診療や通院支援が行われている地区の割合	R4年度推移	→	R5年度推移	→	達成状況	達成
無医地区・準無医地区に対する巡回診療、通院支援が継続的に実施されるよう補助等を行い、目標値の90%を維持できた。							

9 今後の事業の方向性

<p>(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第8次長野県保健医療計画で策定した医療提供体制の「グランドデザイン」の理念が、医療関係者・市町村・県民の共通認識となるよう周知していく必要がある。 ・持続可能で効率的な医療提供体制とするため、データに基づく各医療機関の役割や機能の見える化を進め、医療機関の連携を一層強化していくことが求められている。 ・より多くの県民が人生の最期を住み慣れた生活の場で迎えることができるよう、引き続き、在宅療養患者に対する医療提供体制の充実を図る必要がある。
<p>(2) 事業改善の方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県が普及・啓発を行うとともに、医療機関も自らの役割を発信していくことで、医療提供体制の「グランドデザイン」の浸透を図る。 ・令和5年度では、医療機関が中長期的な対応方針を作成し、各圏域で共有された。これを基に、引き続き各圏域の課題解決に向けた協議を進めるとともに、機能の分化・連携、医療施設の環境改善のための施設・設備の整備等を支援する。 ・へき地を含め、県民が住み慣れた地域で医療を受け続けられるよう、巡回診療や医師派遣を行うへき地拠点病院、へき地診療所の運営を支援するとともに、在宅医療を行う医療機関や普及・拡大を推進する事業者を、継続的に支援する。

事業名	医療提供体制整備事業	部局	健康福祉部	課・室	医療政策課
-----	-------------------	----	-------	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
1	保健医療計画策定事業	- 千円	16,516 千円	2,600 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	保健医療計画策定事業	直接	第8次長野県保健医療計画を策定するため、保健医療計画策定委員会及びワーキンググループを開催 第8次長野県保健医療計画を策定

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
2	地域医療構想推進事業	0 千円	3,492 千円	3,216 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	地域医療構想調整会議	直接	各医療圏で地域医療構想調整会議を開催 各圏域の調整会議を30回（10圏域×3回）開催。2025年における機能別病床数等の対応方針の合意を得た医療機関数（165施設）

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
3	保健医療推進事業	4,292 千円	4,290 千円	4,246 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	保健医療推進事業補助金	補助金	(1)県包括医療協議会の活動(健康増進対策事業等)に対する助成 (2)地区協議会の活動(救急医療啓発事業等)に対する助成 (1)1件 3,150千円、(2)6件 1,096千円

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
4	臓器移植普及推進事業 （臓器移植コーディネーター設置事業）	5,634 千円	5,644 千円	5,647 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）
1	臓器移植コーディネーターの設置	委託	ドナー（臓器提供可能者）発生時の連絡調整等コーディネート業務、県民に対する普及啓発を委託 臓器移植コーディネーターを設置
2	普及啓発活動支援補助金	補助金	県民や患者、家族向けの啓発活動を行う団体の活動を支援 1者、500千円を助成

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
5	長野県アイバンク・臓器移植推進協会活動支援事業	5,154 千円	5,185 千円	5,187 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	（公財）長野県アイバンク・臓器移植推進協会補助金	補助金	長野県アイバンク・臓器移植推進協会の運営費（職員人件費）を補助 長野県アイバンク・臓器移植推進協会へ補助（5,187千円）	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
6	院内感染対策支援事業	882 千円	882 千円	882 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	院内感染対策支援事業	委託	医療機関の院内感染対策を支援するため、相談窓口の設置や実地支援、講習会等の開催を委託 相談窓口件数：411件、実地支援：1回実施、講習会：1回開催	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
7	地域医療介護総合確保基金事業	116,744 千円	424,734 千円	1,264,508 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	病床機能分化・連携基盤整備事業	補助金	地域医療構想の達成のため、医療機関が行う施設・設備の整備等を支援 2施設、727,708千円を補助	
2	三次医療圏・脆弱二次医療圏体制強化事業	補助金	脆弱な医療分野の底上げと基幹的な役割を担う分野の更なる向上のため、医療機関が行う施設・設備の整備を支援 9施設、240,371千円を補助	
3	病床機能再編支援事業	交付金	地域医療構想の達成に必要な病床機能再編を実施する医療機関に給付金を支給 4施設、258,096千円を支給	
4	医療従事者勤務環境改善施設設備整備事業	補助金	医療従事者の業務負担の軽減と働きやすい職場環境の実現のため、医療機関が行う設備の整備を支援 6施設、26,937千円を補助	
5	地域医療ネットワーク活用推進事業	補助金	医療機関間での医療情報連携を行うためのネットワーク整備を支援 1施設、2,031千円を補助	
6	上手な医療のかかりかた等広報事業	直接	外来医療に関する普及・啓発を実施 リーフレット55万部配布	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
8	医療対策費施設・設備整備事業	310,629 千円	43,659 千円	200,425 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	医療対策費施設・設備整備事業補助金	補助金	医療機関が行う施設・設備の整備を支援 (1)医療施設近代化施設整備事業 (2)地球温暖化対策施設整備事業 (3)アスベスト除去等整備事業 (4)医学的リハビリテーション施設設備整備事業 (5)小児医療施設設備整備事業 (6)有床診療所等スプリンクラー等施設整備事業 (7)分娩取扱施設設備整備事業 (8)死亡時画像診断システム等整備事業 (9)遠隔医療設備整備事業 (1)2施設 47,837千円、(2)1施設 18,870千円、(3)1施設 27,693千円、 (4)4施設 37,080千円、(5)2施設 4,060千円、(6)1施設 34,727千円、 (7)4施設 7,881千円、(8)1施設 16,490千円、(9)1施設 5,787千円	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
9	在宅医療推進事業（基金分）	83,916 千円	82,219 千円	87,693 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	在宅医療推進事業	直接 補助金	・医療介護総合確保法に基づく医師・訪問看護師などの連携体制構築のためのセミナーを開催 ・在宅医療に関する普及啓発、退院支援スタッフの配置等に係る施設・設備整備等を行う事業者を支援 ・セミナー開催数1回、補助件数21件 計87,693千円	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
10	へき地医療拠点病院・へき地診療所運営事業	45,869 千円	45,343 千円	60,948 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	へき地医療拠点病院運営事業補助金	補助金	へき地医療拠点病院が行うへき地診療所への医師派遣・巡回診療事業の運営費を支援 5施設、6,756千円を補助	
2	へき地診療所運営事業補助金	補助金	へき地診療所の運営費を支援 12施設、54,192千円を補助	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
11	へき地医療拠点病院・へき地診療所施設・設備整備事業	30,522 千円	6,887 千円	11,029 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	へき地巡回診療車整備事業	補助金	市町村やへき地医療拠点病院等が行う巡回診療車の整備を支援 2施設、2,425千円を補助	
2	へき地医療拠点病院・へき地診療所施設・設備整備事業補助金	補助金	へき地医療拠点病院・へき地診療所が行う施設・設備の整備を支援 8施設、8,604千円を補助	

細事業 No.	細事業名	R3年度 決算額	R4年度 決算額	R5年度 決算額
12	医療機関等価格高騰対策支援事業	- 千円	540,690 千円	1,123,240 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	医療機関等価格高騰対策支援事業	交付金	原油・原材料価格の高騰に直面する医療機関等の安定的なサービスの提供を支援するため、光熱費及び食材費の価格高騰分の一部を助成 のべ4,638施設、1,123,240千円を補助	
2	特別高圧受電施設電気料金負担軽減事業	補助金	政府による電気料金の全国一律支援の対象外となっている特別高圧契約の医療機関に、電気の使用実績等に応じて支援 2施設 42,000千円を補助予定（繰越）	